

佐 小 研 国 語 部

1 研修の方針

- ・新教育課程の編成・実施についての共通理解を図る。
- ・授業研究会を通して、授業改善のポイントを見付け、指導力の向上を図る。

2 研修の概要

(1) 新教育課程研究集会の伝達講習会

- ① 期日 平成22年9月28日(水)
- ② 内容 新教育課程実施上の課題及び教育課程研究員の発表について(伝達講習)
- ③ グループ協議
「教えて考えさせる国語科指導について」の意見交換

(2) 国語科授業研究会

- ① 期日 平成23年11月30日(水)
- ② 内容

ア 授業参観

単元：くらべてよもう

『じどう車くらべ』(光村図書1年下)

授業者 清水美佳子 教諭(八幡小)

〈指導の流れ〉

本時では「つなぎ言葉」という用語を教えるとともに、誤答例を提示することによって、その役割を理解させた。そして、「そのために」というつなぎ言葉によって、自動車のつくりと仕事に関連していることに気付かせた。

その後、自分や友達の『じどう車ずかん』の「つくり」と「仕事」のつながりについて検討し、ペアで話し合った。

イ 協議会

- ・授業者反省
- ・グループ協議
- ・発表

ウ ご指導

指導者 佐渡市立行谷小学校長 川上治男 様

③ 主な指導内容

ア 低学年の説明文指導

イ 国語科における用語指導

(例：形式段落、要約、段落構成など)

ウ 小・中学校通じての説明文指導

(低学年：問いの文と答えの文)



3 活動を振り返って

今年度の研修を通して、「児童自らが学びを実感し、活用できる」という授業改善の方向が見えてきた。今後は、算数の公式や考え方のように、国語科でも教えることや付けたい力を明確にし、授業改善を図っていきたい。